

教育実践学研究

山梨大学教育学部
附属教育実践総合センター
研究紀要

No. 28 2023

保育者の学びあいを核とする大学における地域の保育文化創成の取組（その2） 秋山 麻実, 高橋 英児, 新野 貴則, 小島 千か	1
「相貌論」からみた感情の活用—精神分析的セッションの一事例を参考に 岩井 哲雄	17
幼児理解の理論と実践に関する幼稚園教諭養成科目の効果と課題 —「継続観察実習」の実践から— 塚越 奈美, 秋山 麻実	25
小学校教材『川とノリオ』の〈語り〉を読む —戦争と人間、そして「川」をめぐる— 齋藤 知也	37
小学校外国語授業における Small Talk の意義と可能性： 教師と児童のやり取りに着目して 田中 武夫, 奥村 直史	57
小学校社会科教育でありがちな「見方・考え方」になる原因の研究 宇多賢治郎	71
歴史研究と教育実践のあいだ —教員免許状更新講習での実践例から— 大隅 清陽	91
山梨県甲府市北縁の風向特性とその成因 —甲府地方气象台と山梨大学甲府西キャンパスの観測データの比較考察— 尾藤 章雄	111
幼小接続期における心理的適応：担当保育者・担当教師による SDQ 評定を用いた移行前後の変化 川島亜紀子, 泉 紗恵, 野田多佳子, 古屋あゆみ, 吉岡 良介, 荻原ひろみ, 澤野 琢郎, 細野 貴寛, 村田 祐樹, 入月 安奈, 笠原 成晃, 青木 央, 若本 純子, 大野 歩	131
初等的な非線形常微分方程式と関連する話題 吉田 夏海	145
初等理科実験において山梨大学甲府キャンパス構内の池から確認された小さな生き物 芹澤（松山）和世, 宮崎 淳一, 芹澤如比古	159
トイレタンクの自動制御を教えるための授業実践 佐藤 博, 内田瑛一郎	169
触覚による美術鑑賞の取り組みについて～イタリアの事例から～ 武末 裕子	179
「同じ割合」に焦点を当てた小学校4年の割合の導入指導 早川 健, 小野田瑞紀	189

公共建築と子どもたち 笛吹川フルーツ公園フルーツミュージアムについて 平野千枝子	209
高校生を対象とした自由記述式英作文のルーブリックの開発とフィードバック効果の検証 坂本 優子, 古家 貴雄	225
発達障害を持つ学生支援におけるキャリアコンサルタントの役割の検証 支援モデル生成を通して 山本 和美	237
小学校外国語活動・外国語における理解可能なインプットとは？ 堀田 誠	245
「主体的に学習に取り組む態度」の評価 ～小学校算数科での測定方法を探る～ 角田 大輔	255
公立小中学校における教頭の超過勤務の実態把握と改善策についての一考察 ～学校規模・過労死ラインとの関係～ 藤原 裕一	267
言語活動と「主体的に学習に取り組む態度」の関連に関する一考察 ～ABD（アクティブ・ブック・ダイアログ）を用いた授業から～ 古屋 啓一	277
保護者向けプリント資料に付加する「アクションアイコン」の検討 三井 一希, 三井さや花	285
「コロナ禍」の知的障害特別支援学校におけるカリキュラムマネジメントの特質 －ICTの活用に焦点をあてて－ 田中 謙	295
木材加工と情報 石丸 洋一, 内田瑛一郎, 佐藤 博	307
ぶよぶよプログラミングを用いたテキスト型プログラミングを教えるための授業実践 内田瑛一郎, 佐藤 博	317
小学校プログラミング教育導入期の情意面を涵養する指導の考察 加藤 瞬	327
「数学的な考えの種」の分類を基にした6年間の学年・領域の特徴 ～T社R2年度版教科書の吹き出しに着目して～ 佐藤 淳子, 角田 大輔	337
中学生・高校生がSNSに感じている居場所感の検討 －承認欲求の根底にある過敏型自己愛との関連から－ 萩原 佳蓮, 若本 純子	357
山梨県の現状を踏まえた初任者研修プログラム －女性管理職登用という課題からワークライフキャリアを考える－ 渡邊 克吉, 久留 康裕, 京島 健一, 青木 英明	373
学校女性管理職の登用促進に向けた政策提言 －山梨県の文脈から現状と課題を考える－ 青木 英明, 鴨川 明子	385
特別支援学校における知的障害を伴う自閉スペクトラム症児の社会情動的スキルの向上 社会情動的スキルアセスメントシートを用いたPDCAサイクルの実践をとおして 青木 雄一, 波多野浩史, 吉井 勘人	397

編集後記

「教育実践学研究」28号をお届けします。今号は、教育実践に関する研究論文31編を収めることができました。また、教育学域教員、本学部非常勤講師だけでなく、附属学校園教諭の先生方や教職大学院院生の方々からもご投稿いただき、地域における教育実践研究の広がりを実感させる号となりました。

さて、本紀要は完全電子化されております。掲載論文をお読みにになりたい場合には、本学附属図書館HP内の「山梨大学学術リポジトリ」にて、本雑誌名である「教育実践学研究」、または著者名、論文名等で検索してください。どのような論文が掲載されているか一覧したい場合には、前号分から、山梨大学教育学部HP内に本紀要の目次をPDFにて掲載しておりますので、そちらをご確認ください。

紀要目次 PDF <https://www.edu.yamanashi.ac.jp/aepc/2306/>

加えて、研究を続けている本学大学院教育学研究科修了生を応援するため、今号より修了生が筆頭著者となるよう投稿規定を変更しました。修士課程、教職大学院の別を問いません。詳細は投稿規定等をご確認ください。修了生の方は、どうぞ奮って本紀要にご投稿ください。

本紀要は、山梨大学教育学部・大学院に関わりのある、教育実践に携わる方に広く門戸を開いています。発行元である附属教育実践総合センターとしましては、本紀要が多様な実践研究の研究発表と交流の場となることを願っております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

編集委員

令和4年度（2022年度）第28号編集担当

委員長 長谷川千秋（附属教育実践総合センター長、教育実践創成講座）

委員 磯部 美和（附属教育実践総合センター運営委員・第1ブロック、言語教育講座）

相澤 康隆（附属教育実践総合センター運営委員・第2ブロック、生活社会教育講座）

杉山 雅俊（附属教育実践総合センター運営委員・第3ブロック、科学教育講座）

平野千枝子（附属教育実践総合センター運営委員・第4ブロック、芸術身体教育講座）

秋山 麻実（附属教育実践総合センター運営委員・第5ブロック、幼小発達教育講座）

三井 一希（附属教育実践総合センター専任教員）

川本 静香（附属教育実践総合センター専任教員）

古屋 啓一（附属教育実践総合センター実務家教員、教育実践創成講座）

藤原 裕一（附属教育実践総合センター実務家教員、教育実践創成講座）

中込 繁樹（附属教育実践総合センター実務家教員、教育実践創成講座）

角田 大輔（附属教育実践総合センター実務家教員、教育実践創成講座）

教育実践学研究 第28号

2023年3月 発行

編集・発行者：山梨大学教育学部附属教育実践総合センター

〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37

Phone：055-220-8325

Fax：055-220-8790

URL： <https://www.edu.yamanashi.ac.jp/aepc/>

E-mail： jissen@ml.yamanashi.ac.jp